

# 設計図書に関する質問の回答書

道建第 698 号  
令和 8 年 6 月 2 日

入札参加者 様

道路・交通政策局建設部建設課長

調達公告版	契約番号	工 事 名
第 35 号	2612010012	都市計画道路上郷公田線（桂台地区） 道路建設工事

## その他連絡事項

- ・設計書と図面に差異が生じている場合は、設計書の数量及び入力値により積算してください。ただし、標準案は図面を正とします。
- ・設計書類及び回答書等において、現場状況等に設計想定と相違が生じた際は、必要と判断される事項についての協議に応じます。

質問 No	質問	回答
1	「積算基準」「建設物価・積算資料」「土木工事資材等単価表」「建設機械等損料表」の適用年月をご教示ください。	それぞれの適用年盤は以下とおりです。 ・設計書：R 8. 1 ・横浜市 土木工事標準積算基準書：R 7. 7 ・横浜市道路局 土木工事資材等単価表：R 8. 1 ・建設機械等損料表：R 7 年度版 ・横浜市 公共工事設計労務単価表：R 7. 3 ・建設物価、積算資料：R 8. 1 ・土木コスト情報、土木施工単価：2026年1月（冬）
2	本設計書において使用している資料（「積算基準」「建設物価・積算資料」「土木工事資材等単価表」「建設機械等損料表」）の適用年月をご教示ください。	
3	建設機械等損料表は、令和7年度版と考えてよろしいでしょうか、ご教示ください。	
4	本工事で使用される材料等について、適用単価月は令和7年12月と考えてよろしいでしょうか、ご教示ください。	
5	積算で使用する「土木コスト情報」、「土木施工単価」は、2025年4月（春）と考えてよろしいでしょうか、ご教示ください。	
6	本工事の積算にあたり、適用年版は「令和8年1月1日基準」とありますが、労務費に関して、「令和8年度労務単価」ではなく「令和7年度労務単価」と考えてよろしいでしょうか、ご教示ください。	
7	第 0004 号 掘削・支保工 掘削等掘削吹付、ロックボルト、金網、鋼製支保 D11WB452110、D12WB452110 は、積算基準書 IV-5-①-139 の（注）21 によると労務費調整係数を入力すること、と記載されておりますが、（積算）参考資料 1 の基準単価表を確認すると、労務費を補正している表記が見当たりません。この場合、昼間施工の単価で積算していると考えてよろしいでしょうか。また、仮に労務費調整係数を掛けた単価を用いた場合、そこに週休 2 日補正のかかった各単価は、トンネル世話役43,336 円 トンネル特殊工42,545 円 トンネル作業員33,065 円でよろしいでしょうか。	参考資料 基準単価表の 基D11WB452110、基D12WB452110、基WB450110、基WB450120、基WB450132、基WB450140、基WB450150、基WB452050、基WB452140、基WB452150、および設計書 共通単価表 共SJ00110、共SJ00120、共SJ00130、共SJ00140、共SJ00170、共SJ00180、共SJ00190、共SJ00210、共SJ00220、共SJ00230、共SJ00430、共SJ00440、に含まれるトンネル世話役、トンネル特殊工、トンネル作業員の単価について、本設計書においては、労務費調整係数を考慮せず、週休2日の補正のみを行っています。 （トンネル世話役）【41,004 円/人】 （トンネル特殊工）【40,188 円/人】 （トンネル作業員）【31,314 円/人】
8	（積算）参考資料 1 - 19ページ「基D11WB452110 掘削等掘削吹付、ロックボルト、金網、鋼製支保 通常断面 上半」ほか、トンネル工の2交替16時間労務費の労務単価の算出は以下の手順でよろしいでしょうか。異なる場合は計算方法、課程での丸め処理をご教示ください。 ①各労務単価に乗じる係数を算出（ $1 + (0.09375 \times \alpha)$ ）→ 端数処理：小数第5位までとし、小数第6位を四捨五入） ②各労務単価×上記①の係数 = 2交替（16時間）補正後労務単価（端数処理：小数点以下切捨て） ③上記②の計算結果×週休2日補正労務係数 = 週休2日補正後労務単価（端数処理：小数点以下切捨て）	
9	設計書 第0004号 掘削・支保工について掘削等掘削吹付、ロックボルト、金網、鋼製 支保 通常断面 上半（D11WB452110-00016および00029）の労務単価は基準書では2方施工単価となっておりますが、本工事は1方施工のため補正は週休2日補正のみと考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	
10	第0004号内訳書 掘削・支保工 00016 D11WB452110「掘削等掘削吹付、ロックボルト、金網、鋼製支保 通常断面 上半」及び、00029 D12WB452110「掘削等掘削吹付、ロックボルト、金網、鋼製支保 通常断面 下半」にて計上されている労務費については、昼間作業の標準単価が計上されているのでしょうか。それとも労務費調整係数を用いて補正がされた単価が計上されているのでしょうか。ご教示ください。	
11	設計書 10頁 第0004号 掘削・支保工 内訳書 に計上されている 00393・00392 WB452120 の集塵機運転で、電力量が17時間稼働の電力料なので、00016 D11WB452110 上半、00029 D12WB452110 下半 に計上されている労務費は、積算基準 I-2-①-3 に記載の〔例-1〕により算出されていると考えてよろしいでしょうか。相違する場合は、正しい算出方法についてご教示ください。	参考資料 基準単価表の 基D11WB452110、基D12WB452110、基WB450110、基WB450120、基WB450132、基WB450140、基WB450150、基WB452050、基WB452140、基WB452150、に含まれるトンネル世話役、トンネル特殊工、トンネル作業員の単価について、本設計書においては、労務費調整係数を考慮せず、週休2日の補正のみを行っています。 （トンネル世話役）【41,004 円/人】 （トンネル特殊工）【40,188 円/人】 （トンネル作業員）【31,314 円/人】
12	設計書の本工事内訳書にて、第 0001 号～0035 号までの数量算出根拠（数量計算書）をご教示願います。	公表されている資料をもとに積算および技術提案の検討をしてください。
13	トンネル上部 No20+20～No21+60 区間は現場事務所、駐車場用地として使用することは可能でしょうか。また、上下水道の接続は可能でしょうか。	関係機関との協議により決定します。
14	作業員詰所等の設備は、トンネル区間上部のグリーンベルトに配置してもよろしいでしょうか。また、工事ヤードとして使用できる場所があればご教示ください。	
15	図面番号 21/102 の防水工図でインバート接続部まで防水シートを設置するようになっておりますが、アーチ部とインバート部の吹付コンクリートを縁切りするという認識でよろしいでしょうか。	積算上は設計書のとおり積算してください。設計思想は、アーチ部とインバート部の吹付コンクリートを縁切りしないこととしております。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
16	図面番号21「防水工図」と図面番号23「排水工詳細図」に記載の防水シートは、下端の位置が異なります。どちらが正しいでしょうか。	図面番号23を正とし、積算上は設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。

17	図面番号 22/102 の排水工詳細図、b 部詳細図について、裏面排水工の位置はアーチ下部(インパートとの接続部)まで必要となります。ない場合は雨水が溜まる可能性があるため、設計変更の対象となりますでしょうか。また、裏面排水工は防水シートで包み込む認識でよろしいでしょうか。	積算上は、図面番号22および設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
18	図面番号 22/102 について裏面排水工と横断排水工との接続はどのようにお考えでしょうかご教示願います。	積算上は、図面番号22および設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
19	図面番号 43/102 の図表で長尺鋼管先受工φ114.3 (坑外打設が L=13.900 となっていますが L=18.500 ではないでしょうか。また、本坑工事内訳書 P64 の長尺鋼管先受工 AGF-P φ76.3 となっていますがどちらが正しいでしょうかご教示願います。	図面番号43の表における「長尺鋼管先受け工(坑外打設)」は、削孔長L=18.5m、規格φ114.3が正となり、積算上も削孔長L=18.5m、規格φ114.3として算出しています。設計書における、SJ00200枝番00153の長尺鋼管先受工AGF-Pは(L=18.5m、φ114.3)が正しい表記となり、単価は【17,260,000円/シフト】です。
20	長尺鋼管先受工法 AGF-Pについて、設計書と図面に不整合があります。鋼管の径はφ76.3mmでしょうか。それともφ114.3mmでしょうか。ご教示願います。	
21	図面番号43「補助工法一般図」や図面番号46「坑口付施工図(1)」では、坑外施工の長尺鋼管先受工法はφ114.3と記載されています。一方、設計書の「第0015号内訳書掘削補助工A」では、長尺鋼管先受工法(AGF-P)はφ76.3と記載されています。どちらが正しいでしょうか。	
22	図面番号 45/102 で可背割図の数量表で、吹付コンクリート(全断面)数量が 23.211m <sup>2</sup> /m となっていますが、図面番号 5/102, 6/102 の材料表では 21.349m <sup>2</sup> となっています。どちらが正しいでしょうか。	設計書のとおり積算してください。数量は23.211m <sup>2</sup> /mが正しいものになります。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
23	図面番号 79/102, 81/102, 84/102 のパネル合計枚数が本工事内訳書 P34 第 0029号土留・仮締切工の PW パネル枚数と一致しません。どちらが正しいでしょうか。	設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
24	設計書 34頁 内訳書 第0029号 土留・仮締切工 図面番号79/102, 81/102, 83/102 地山補強土一般図 内訳書にPW板設置工の枚数、PWパネルの枚数が記載されていますが、地山補強土一般図に記載されているPW板設置工の枚数、PWパネルの枚数より少なくなっています。施工時に枚数の増加が必要な場合は設計変更と考えてよろしいでしょうか。	
25	第 0005 号 覆工コンクリート・防水工 防水工 WB452150 における防水作業台車損料の算出に使用する実数は、小数第2位を四捨五入し第一位までと積算基準書IV-5-①-141 にありますが、今回の入力値【15.64m】は第2位まで用いて算出されているという認識でよろしいでしょうか。また、m当り単価算出の際の端数処理は小数点以下四捨五入し円止めとされておりますでしょうか。異なる場合、端数処理方法をご教示ください。	入力値は、参考資料 基準単価表のとおりです。 内空断面の上半周長(実数)【15.64m】 防水作業台車損料対象長(実数)【194m】 基WB452150枝番00023の防水作業台車L=6mの単価は【55,976円/m】です。
26	(積算)参考資料1-77ページ「基WB452150 防水工」の「防水作業台車 L=6.0」損料算出において、計算結果は、「円止め」または「少数第1位四捨五入」のどちらでしょうか。異なる場合は、損料算出時の桁処理方法をご教示ください。	
27	設計書 第0005号 覆工コンクリート・防水工の防水工の損料について 損料を算出する際、基準書では内空断面の上半周長は少数第2位を四捨五入し、第1位を入力することとありますが、設計書には少数第2位まで提示されています。損料を算出する際、上半周長は少数第2位を四捨五入し、第1位で計算すればよろしいでしょうか。ご教示願います。	
28	設計書 第0005号 覆工コンクリート・防水工の防水工について 防水作業台車の損料算出後の端数処理は、円未満切捨てとして宜しいでしょうか。異なる場合は、計算方法および計算過程の桁処理方法をご教示願います。	
29	設計書 11頁 第0005号 防水工について、防水作業台車 L=6.0 の単価出典元についてご教示ください。	
30	第0005号内訳書 覆工コンクリート・防水工 00023 WB452150「防水工」において、防水作業台車は周長と対象延長を元に小数点以下切り捨てにて算出されていると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。また算出方法や端数処理方法が異なる場合は、計算方法をご教示ください。	
31	第 0005 号 覆工コンクリート・防水工 型枠工(覆工コンクリート) WB452050 における全断面用スライドセントル損料の算出に使用する実数は、小数第2位を四捨五入し第一位までと積算基準書IV-5-①-141 にありますが、今回の入力値【15.64m】は第2位まで用いて算出されているという認識でよろしいでしょうか。また、m当り単価算出の際の端数処理は小数点以下四捨五入し円止めとされておりますでしょうか。異なる場合、端数処理方法をご教示ください。	入力値は、参考資料 基準単価表のとおりです。 内空断面の上半周長(実数)【15.64m】 基WB452050枝番00398のスライドセントル損料(本坑用)L=10.5mの単価は【441,248円/m】です。
32	(積算)参考資料1-67ページ「基WB452050 型枠工(覆工コンクリート)」の「スライドセントル損料(本坑用)L=10.5」損料算出において、計算結果は、「円止め」または「少数第1位四捨五入」のどちらでしょうか。異なる場合は、損料算出時の桁処理方法をご教示ください。	
33	設計書 第0005号 覆工コンクリート・防水工の型枠工(覆工コンクリート)のスライドセントル損料について 損料を算出する際、基準書では内空断面の上半周長は少数第2位を四捨五入し、第1位を入力することとありますが、設計書には少数第2位まで提示されています。損料を算出する際、上半周長は少数第2位を四捨五入し、第1位で計算すればよろしいでしょうか。ご教示願います。	
34	設計書 第0005号 覆工コンクリート・防水工の型枠工(覆工コンクリート)について スライドセントル損料算出後の端数処理は、円未満切捨てとして宜しいでしょうか。異なる場合は、計算方法および計算過程の桁処理方法をご教示願います。	
35	設計書 11頁 第0005号 型枠工(覆工コンクリート)について、スライドセントル(本坑用)L=10.5 の単価出典元をご教示ください。	
36	第0005内訳書 覆工コンクリート・防水工 00398 WB452050「型枠工(覆工コンクリート)」において、スライドセントル損料の算出に使用する周長は設計書記載の通り【15.64】で小数点第2位まで用いて計算されていますでしょうか。ご教示ください。	
37	第0013号内訳書 坑門本体内(終点側) 00659 WB452050「型枠工(覆工コンクリート)」において、スライドセントル損料の算出に使用する周長は設計書記載の通り【15.64】で小数点第2位まで用いて計算されていますでしょうか。ご教示ください。	

38	第 0025 号内訳 交通管理工 交通誘導警備員 B 一方施工 WB010212 において、労務割増 1.425 と記載のある交通誘導警備員 B の労務単価は、標準金額*1.425*1.02 (週休 2 日補正) と算出して最後に小数点以下切捨てと考えてよろしいでしょうか。	交通誘導警備員Bの割増有り(一方施工)単価は、公共工事設計労務単価に×1.02(週休二日補正)×1.425(労務割増)です。まるめ方法については、10円止め(1円単位四捨五入)とし、単価は【25,440円/人日】です。一方施工の設計上の考え方は、8:00~20:00拘束(昼1時間休憩、17:00~20:00残業)となります。
39	第0025号 交通管理工の1行目「WB010212 交通誘導警備員B 00001 : 労務割増 1.425」の計算にあたり、以下の計算方法でよろしいでしょうか。異なる場合は、計算方法、計算過程での丸め処理をご教示ください。 ②労務単価×労務割増 1.425 (端数処理: 小数点以下切捨て) ②上記①の計算結果×週休2日補正労務係数 = 週休2日補正後労務単価 (端数処理: 小数点以下切捨て)	
40	設計書 第0025号 交通管理工の労務割増について 計算方法は以下のどちらに該当するでしょうか。 ①基準単価に「1.425」を乗じ、円止め少数以下切捨てとし有効上位4桁止めの切上げはしない ②基準単価に「1.425」を乗じ、円止め少数以下切捨てとし有効上位4桁止めの切上げ ③その他 ③の場合は、計算方法および計算過程の桁処理方法をご教示願います。	
41	設計書 第0025号 交通管理工の労務割増について 「1.425」は週休二日補正がかかった係数と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	
42	設計書 28頁 第0025号 交通管理工 内訳書 1行目の交通誘導警備員Bの欄に、労務割増 1.425 との記載がありますので、交通誘導警備員Bの標準単価に1.425を乗算すると考えてよろしいでしょうか。1方施工は何時間労働とお考えでしょうか。 また、トンネル工事に係る労務費についても、同様の割増を行うのでしょうか。	
43	設計書 28頁 第0025号 交通管理工について、労務割増1.425は、標準単価×週休二日補正×労務割増 で計算後、「円止め(小数点以下切り捨て)で算出と考えるとよろしいでしょうか。	
44	第0025号 交通管理工 内訳書 枝番00001 交通誘導警備員B の労務割増1.425は、労務費調整係数との理解でよろしいでしょうか。それとも昼間の労務単価に1.425を乗じればよろしいでしょうか。	
45	第0025号 交通管理工 内訳書 枝番00001 交通誘導警備員B 労務割増1.425について、週休2日補正を含めた労務単価の算出方法(計算式)と単価の丸め処理についてご教示ください。	
46	第0025号内訳書 交通管理工 00001 WB010212 「交通誘導警備員B 労務割増1.425」とは、標準単価に労務割増(1.425)に、さらに週休2日補正(1.02)を乗じた単価であると考えてよろしいでしょうか。	
47	工事費内訳書 入札時に技術提案費用を工事費内訳書に反映させる際は、本工事内訳書の項目は追加、削除せず、中科目別内訳において追加、削除を行うという認識でよろしいでしょうか。また、入契法改正による工事費内訳書への記載内容変更に伴う材料費、労務費、法定福利費等の記載に関しては、本工事内訳書に追加としてよろしいでしょうか。	技術提案に基づいた工事費内訳書を提出してください。ただし、次の条件を満たす工事内訳書を提出してください。 ・横浜市工事請負契約に係る低入札価格取扱要綱第3条第2項による失格基準が適用されるため、当該条項を参照のうえ、直接工事費・共通仮設費・現場管理費・一般管理費に分けて記載すること。 ・本市が定めた設計書(標準案)と同じレベルの内容まで記載すること。 ・工事費内訳書の合計金額が、入札金額と一致していること。 また、入契法改正による工事費内訳書への記載内容については、入札のとびらに掲載の令和8年3月18日お知らせ「【工事】【重要】入契法改正による工事費内訳書への記載内容変更について」をご参照ください。
48	高圧受電柱の位置をご教示願います。	トンネル起点側坑口付近の電柱からの引き込みを想定しています。
49	図面番号 48/102 トンネル工事工程表において、インバートの施工時期をご教示願います。	契約工期の中で施工してください。
50	(積算)参考資料1のP26のシールド水替工、坑内中継水替工について、目的、場所及び配管延長等をご教示願います。	水替工はNATM施工時(インバート掘削等)のポンプ排水を想定しており、DGD30580 シールド水替工【6,917,000円/式】、DGD30590 坑内中継水替工【1,942,000円/式】を計上しています。請負人の施工計画に基づき実施してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
51	第 0006 号 インバート掘削工 インバート掘削工(大型ブレイカ掘削)WB450110において、入力条件に供用日当り運転時間が標準以外で実数値【2h/日】とありますが、代価内のWK450800やK0613021の損料が損料表13欄の値に補正が掛かっているということでしょうか。その場合、補正方法または補正值をご教示ください。	積算上は、【標準】と【標準以外(2h/日)】に補正值および単価の違いがありません。内訳書第0006号WB450110枝番00030のインバート掘削工(大型ブレイカ掘削)の単価は【4,652円/m <sup>3</sup> 】を計上しています。
52	WB450110号インバート掘削工で、書かれている条件(供用日当り運転時間 標準以外 2h/日)で実施されている、機械の補正方法をご教示ください。	
53	設計書 54頁 基WB450110号 インバート掘削工(大型ブレイカ掘削)単価表 入力条件で J02: 標準以外、J03: 2h/日とありますが、J03の2hは、建設機械等損料表の(17)頁 7. 損料の計算例 7-1. 稼働が標準的でない場合の、運転1時間当り換算値損料の算出方法に記載の②の(t)の事でしょうか。それとも③のt/t <sub>0</sub> の値でしょうか。どちらなのかご教示ください。	
54	トンネル掘削完了後、終点側坑口から先の2号PC壁体擁壁部への車両の通行及び残土の仮置き等は可能でしょうか。	車両の通行および残土仮置き等は可能と考えています。ただし、施工にあたっては地域住民への周知が必要です。なお、あさもや緑道の通行は確保してください。
55	トンネル掘削は一方施工ですが、トンネル掘削完了後、その他の工種については、トンネル構内であれば夜間施工は可能でしょうか。	夜間施工の実施については、振動や騒音が発生する可能性があることから、地域住民への周知や合意が必要と考えます。なお、過年度工事等の実績を鑑みて当該地域では一方施工が妥当と考えています。
56	起点側の掘削範囲(1号PC壁体と4号ブロック積擁壁の間)と掘削数量(m <sup>3</sup> )、終点側の掘削範囲(2-1号PC壁体と2-2号PC壁体)と掘削数量(m <sup>3</sup> )をご教示ください。	掘削数量は第0026号掘削工で計上した数量(起点側: 施工基面整備(PC-壁体部)15,092m <sup>3</sup> 、ボックスカルバート部(PW)4,752m <sup>3</sup> 、終点側: アーチカルバート部(終点整備)4,320m <sup>3</sup> 、基面整備(2号PC-壁体)1,400m <sup>3</sup> )を想定しています。積算上は設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
57	起点側トンネル坑口の左側(南側)の桜の木5本及び右側(北側)の中木について、伐採・撤去でしょうか。また、トンネル上部の地上にある既設側溝は撤去でしょうか、残置でしょうか。	樹木の伐採および既設側溝の撤去は設計数量に計上していません。実際の施工については、その他連絡事項のとおりとします。

58	一方施工の施工時間をご教示ください。	一方施工は、8:00～20:00拘束（昼1時間休憩、17:00～20:00残業）を想定しています。積算上は、設計書のとおり積算願います。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
59	一方施工の作業時間は、何時から何時まででしょうか。	
60	仕様書 施工条件明示 工程関係 「近隣住民等への配慮のため一方施工をしています」とあり、トンネル工事を含めて昼間施工で計画しているものと想定しますが、近隣住民等との取決め（これまでの住民説明会での説明内容等を含める）などで、具体的に作業しないとする時間（例えば夜間22:00～翌5:00）がありましたらご教示ください。	本工事に対する地域住民との取り決めはありませんが、横浜環状南線の施工状況を鑑み、一方施工が作業可能な時間帯と考えています。
61	「一方施工」とはすべての工種（作業）において、作業時間が8:00～17:00と考えてよろしいでしょうか。また、多少の残業は認められるでしょうか。	
62	仕様書 工程関係 「トンネル工事において、近隣住民等への配慮のため一方施工としています。」と記載されていますが、一方施工とは昼間のみ作業可能と考えてよろしいでしょうか。	
63	総合評価落札方式実施要領書（P3）の「項番 1. 小土被り区間の地盤安定性に配慮したトンネル施工に関する提案」について、「ICT、BIM/CIM など建設 DX や新技術活用の提案」という具体的評価項目が設定されています。本項目の評価対象は、小土被り区間の地盤安定性に資するトンネル施工の提案のみでしょうか。目的や箇所、工種が異なる提案を行った場合、評価対象外となるのかご教示ください。	2-3号様式、2-4号様式については、小土被り区間の地盤安定性に配慮したトンネル施工に関する提案を行ってください。それ以外の提案は7-1号様式、7-2号様式で提案を行ってください。
64	図面番号 44/102 仮配置設備図において ①受配電室が道路上に設置されていますが、工事期間中は通行止めという認識でよろしいでしょうか。通行止めの場合、範囲をご教示ください。	図面番号44/102は参考図面になります。実際の配置は、請負人の施工計画に基づき実施してください。工事期間中の通行は、仮橋の設置等により、確保する計画としています。
65	図面番号 44/102 仮配置設備図において工事用地範囲、工事出入口の記載がありません。ご教示ください。	図面番号44/102は参考図面になります。想定工事車両出入口は犬山町75番地付近としていますが、実際の工事用地範囲及び出入口は、請負人の施工計画に基づき実施してください。
66	提示されたトンネル仮設備配置図はあくまで参考図であり、受注者で変更可能という理解でよろしいでしょうか。その際、借地等が必要となった場合は設計変更の対象となるのでしょうか。	請負人の施工計画に基づき実施してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
67	仕様書、図面番号 44/102 用地関係に『本工事に使用する仮設材置場、仮設備および残土廃材置き場等は作業ヤード内に設置する想定としています。』と記載がございますが、この作業ヤードとは、図面番号44/102という理解でよろしいでしょうか。使用可能なヤードを示した資料がございましたら、ご提供願います。	図面番号44/102は参考図面になります。請負人の施工計画に基づき実施してください。
68	第 0020 号内訳書のトンネル仮設備工において防音ハウス設置撤去が計上されおりましたが、吹付プラント用の防音ハウスと考えてよろしいでしょうか。また、想定されている性能（透過損失等）をご教示ください。	防音ハウスの対象施設は、吹付プラントおよび置場を想定しています。防音性能は、敷地境界における許容値を60dBとし検討していますが、仮設構造を指定しているものではありません。
69	設計書 24頁 内訳書 第0020号 トンネル仮設備工 防音ハウス設置撤去(工事、損料共)が計上されていますが、この防音ハウスは、吹付プラント設備に設置するものと考えてよろしいでしょうか。他の仮設備に設置する場合は、設置箇所をご教示下さい。	
70	設計書に防音ハウスの記載がありますが、設置場所及び仕様についてご教示ください。	
71	設計書のトンネル仮設備工に記載のある防音ハウス（W8.54×L20.57×H8.58、A=605m <sup>2</sup> ）について、設置位置および防音ハウス内に収容する設備の計画内容をご教示願います。	
72	第 0020 号内訳書のトンネル仮設備工において計上されている防音ハウスについて周辺民家に対する騒音解析を実施して決定されたものでしょうか。検討書があればご教示ください。	敷地境界における許容値を60dBとし、検討しています。仮設構造を指定しているものではありません。
73	仮囲いの設置箇所及び工事出入口をご教示ください。また、仮囲いの仕様（高さ・性能）をご教示ください。	既存の仮囲いの移設を想定しています。仮囲いと工事出入口の位置については、請負人の施工計画に基づき実施してください。
74	想定されている交通誘導員の配置箇所をご教示ください。	誘導員の配置については、請負人の施工計画に基づき実施してください。積算上は設計書のとおり実施してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
75	設計書記載の交通誘導警備員Bは、一方施工と通常の2種類計上されています。それぞれの配置場所等についてご教示ください。	
76	図面の CAD データや設計書の数量計算書をご提供いただけないでしょうか。	公表されている資料をもとに技術提案の検討をしてください。
77	施工計画および工事費検討のため、設計図面をPDFファイルではなくCADファイルでご開示いただけないでしょうか。	
78	施工計画および工事費積算のため、数量計算書をご開示いただけないでしょうか。	
79	建設発生土の運搬ルートについて教示ください。	残土処分場は幸浦中継所を想定しています。運搬ルートについては請負人の施工計画に基づき実施してください。ただし、地域住民との合意形成や関係機関との協議は必要です。
80	ずり仮置き場からの幸浦中継所までのダンプトラックの運搬経路に指定はありますでしょうか。また、幸浦中継所の受け入れ条件等をご提示願います。	
81	トンネル仮設備への出入り口は、どこを予定されていますか。また、搬入ルートをご教示ください。	
82	総合評価落札方式実施要領 1 の 5. 技術提案の評価項目、項番 3 の具体的評価項目において「トンネル周辺の構造物(建築物、ライフライン、地下トンネル)の保全に関する提案」と記載されておりますが、変位等の基準値をご教示ください。	管理基準値等についても提案してください。
83	施工に伴う騒音・振動の管理値をご教示ください。	管理基準値等についても提案してください。
84	技術提案において、コンクリートの配合変更に関する提案は評価対象になりますでしょうか。	評価の対象は、実現性、有効性を確認できるものとしします。
85	WB010160号準備費（運搬費用積み上げ分） 運搬費用の単価をご教示ください。	内訳書第0915号WB010160枝番00408の準備費（運搬費用積み上げ分）は、【5,000,000 円/式】です。実際の施工については、その他連絡事項のとおりとします。
86	WB010240号役務費 電気基本料金の単価をご教示ください。	内訳書第0935号WB010240枝番00403 電力基本料金は、【24,085,000 円/式】です。実際の施工については、その他連絡事項のとおりとします。
87	設計書 第0935号 電力基本料金は1式あたりの端数処理は「しない」と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	
88	935号内訳書 00403「電力基本料金」は有効数字上位4桁・5桁目切り上げのまるめ処理が行われているのでしょうか。	
89	WB010250号役務費 用水基本料金の単価をご教示ください。口径 使用量、期間をご教示ください。	内訳書第0935号WB010250枝番00533 用水基本料金は、【4,912,000 円/式】です。実際の施工については、その他連絡事項のとおりとします。

90	WB010370号技術管理費 土質等試験費（一式入力）の単価をご教示ください。	内訳書第0940号WB010370号枝番00406 土質等試験費（一式入力）は、【6,000,000 円/式】です。実際の施工については、その他連絡事項のとおりとします。
91	WB010380号技術管理費 地質調査費（一式入力）の単価をご教示ください。	内訳書第0940号WB010380号枝番00405 地質調査費（一式入力）は、【15,000,000 円/式】です。実際の施工については、その他連絡事項のとおりとします。
92	仮橋・棧橋工 覆工板賃料 覆工板 修理費及び損耗費の単価をご教示ください。	積算基準書のとおりです。基WB251920枝番00383の覆工板賃料 内の 覆工板 修理費及び損耗費の単価は【1,342 円/m <sup>2</sup> 】です。
93	設計書 第0028号 覆工板賃料について 仮設材(覆工板、山留材)整備費は、入力条件一覧表に記載されている【1100円】に係数1.22を乗じた単価を計上すると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	
94	第0028号 仮橋・仮棧橋工 内訳書 枝番00383 覆工板賃料 覆工板の整備費は、補正係数1.22を乗じて計上されているのでしょうか。	
95	共SJ0420号 人力掘削 箱抜き工において「Q00E611002 構造物とりこわし工 無筋構造物 屋間 人力施工 制約無現場」は週休2日補正係数の計上の有無をご教示ください。また、端数処理は通常の積算による端数処理と同じと考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、週休2日補正有りの場合の端数処理をご教示ください。	週休2日補正係数を計上しています。SJ0420号 人力掘削 箱抜き工の単価は【38,630 円/m <sup>3</sup> 】です。
96	第0011号 作業土工 内訳書において、「土砂等運搬 仮置場」、「土砂等運搬 埋戻土」のタイヤ損耗費は、「良好」でしょうか。異なる場合は、タイヤ損耗費の条件をご教示ください。	「良好」です。
97	(積算) 参考資料1 - 67ページ 「機 K1302012 小型多段遠心ポンプ タービン片吸込モータ駆動 口径65mm 4段 全揚程45m」において、「(M001302012) 小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ) [片吸込] モータ駆動型 口径φ65mm 4段 全揚程45m」損料は「2交替補正 (17時間) 有り」と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、損料の補正、計上方法をご教示ください。	K1302012枝番00527の小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ) [片吸込] モータ駆動型 口径φ65mm 4段 全揚程45mは【1,660 円/日】です。
98	(積算) 参考資料1 - 92ページ 「機K1305005 小工事用水中モータポンプ [普通型] 潜水ポンプ 口径50mm 全揚程20m」において、「(M001305005) 工事用水中モータポンプ [普通型] 潜水ポンプ 口径φ50mm 全揚程20m」損料は「3交替補正 (24時間) 有り」と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、損料の補正、計上方法をご教示ください。	K1305005枝番00528の工事用水中モータポンプ [普通型] 潜水ポンプ 口径φ50mm 全揚程20mは【599 円/日】です。
99	設計書 0018 号 電力設備工- WB253850 坑内配電線路の「高圧架橋ホリ絶縁ビニルスケール 6KV (CV) 22mm <sup>2</sup> 3心 (V001005043)」の材料単価について、個別登録単価一覧表に記載がありませんでしたので、単価を示していただけますでしょうか、ご教示ください。	基WB253850枝番00051の高圧架橋ホリ絶縁ビニルスケール 6KV (CV) 22mm <sup>2</sup> 3心の単価は【1,058】円/mです。
100	設計図書で示された地質条件、土被り及び周辺環境条件では、標準案の多重式先受工のみの対策工では、掘削が困難と考えられます。技術提案で提案できる範囲を超える大規模な対策工（埋土及び風化岩を対象とした地盤改良、近隣影響遮断壁等）が必要と想定されます。受注後、これらの対策工は設計変更協議の対象になると考えてよろしいでしょうか。	測点No. 21+00において二次元線形弾性解析による掘削影響解析を実施したところ、用地境界において本市が設定した管理基準値および支保工応力の許容値を満足したため、標準案で施工できると考えています。
101	設計図書で示された地質条件、周辺環境条件では、掘削後に二次吹付けまで完了させないと、夜間に掘削面が崩落することが考えられます。一方（ひとかた）施工により、所定時間内に二次吹付けまで完了できない場合、次工程への移行に支障が生じ、工程遅延が発生する可能性があります。このような場合、受注後協議により、作業時間の変更又は工期変更の対象となると考えてよろしいでしょうか。	標準案の補助工法は通常のサイクルタイムとは別途と考えており、一方（ひとかた）施工により、所定時間内に二次吹付けまで完了できると考えています。より良い施工方法がある場合には提案してください。
102	工事に伴う騒音・振動に関し、施工箇所周辺が第一種低層住居専用地域であり、同地域に求められる騒音・振動環境基準への対応として、受注者の通常の施工管理範囲を超える近隣対応、行政指導、施工中断、中止又は追加対策が必要となった場合、それらに伴う費用及び工期について、設設計変更協議の対象となると考えてよろしいでしょうか。	実際の施工については、その他連絡事項のとおりとします。
103	技術提案書作成についてです。文字サイズ、フォントの指定はありますか。また、着色や下線等を使用してもよろしいでしょうか。	実施要領書 別紙1 技術資料（提出資料）をご参照ください。判読可能な文書としてください。
104	技術提案を記載する際、文字間隔や行間を変更することは可能でしょうか。	実施要領書 別紙1 技術資料（提出資料）をご参照ください。
105	技術提案を記載する各書式(第2号様式～9-1号様式)に図表を挿入することは可能でしょうか。	実施要領書 別紙1 技術資料（提出資料）をご参照ください。
106	設計書には工事用道路工や作業ヤード整備工が計上されておりますが、図面がありません。図面の提示をお願いします。	請負人の施工計画に基づき実施してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
107	2号PC-壁体擁壁工一般図について、仮設補強土工、切土補強工、函渠工の記載が混在しておりますが、仮設補強土工を施工するとの理解でよろしいでしょうか。また、仮設補強土工を施工する場合は、関連する図面および設計書のご提示をお願いいたします。	図面番号100/102 2号PC-壁体擁壁工一般図、「施工範囲」外の「あさもボックス」にかかる仮設補強土工、函渠工および2-3号PC-壁体、2-4号PC-壁体の記載がありますが、別途工事と想定しています。
108	標準図面のインバートコンクリートの旗揚げ位置に誤りがあります。また、インバートコンクリート下方にある構造物の詳細が不明です。ご提示願います。	インバートコンクリートの旗揚げ位置に誤りがありました。インバートコンクリートの下方には、インバート吹付を予定しています。積算上、インバート吹付工は計上していません。設計書の通り積算してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
109	地質縦断図には、全断面早期閉合掘削工法と記載されております。一方で設計書には早期閉合について計上されておられません。一次インバート掘削やインバート吹付け、仮埋戻しについて、どのようにお考えかご教示願います。	図面に記載している内容を標準案としていますが、設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
110	設計書の技術管理費に計測Bが計上されておりますが、計測工割付図には旗揚げされておられません。どの断面でどの計測をするお考えなのかご提示願います。	請負人の施工計画に基づき実施してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
111	覆工コンクリートには、インバートコンクリートやアーチカルバート、函渠工は含まれるのでしょうか。ご教示願います。	積算については、設計書のとおり積算してください。技術提案における覆工コンクリートのひび割れ抑制等に関する提案については、NATMの覆工コンクリートについて提案してください。
112	技術提案の具体的実施項目に防水性向上に関する提案があります。求めているのは、トンネル防水工の防水性向上に関する提案でしょうか。それとも、場所打函渠工の防水工に関する提案でしょうか。あるいは、その両方でしょうか。ご教示願います。	技術提案における防水性向上に関する提案（将来の漏水発生防止等に関する提案）については、トンネル防水工および函渠工・NATM・アーチカルバートの接合部も含めて提案してください。
113	図面には、導水工・漏水参考図を提示して頂いておりますが、設計書には計上されておられません。導水工・漏水は今回施工するのでしょうか。ご教示願います。	導水工・漏水参考図は参考です。技術提案及び実際の施工に応じて、協議の対象とします。
114	工程管理に関する提案の具体的評価項目に、「工程通りの場合」とありますが、図面の工事工程表に記載されているトンネルに関する工程を指すのでしょうか。それとも、工事全体の工程を指すのでしょうか。ご教示ください。なお、工事全体の工程を指す場合は、工事全体の工程表のご提示をお願いいたします。	技術提案における工程管理に関する提案は、トンネルの工程について提案してください。”トンネル”とはアーチカルバート、箱型函渠を含みます。
115	施工計画および工事費積算のため、全体工程表をご開示いただけないでしょうか。	公表されている資料をもとに積算および技術提案をしてください。
116	当工事で計画されている全体工程表を提示していただけないでしょうか。	
117	工程遅延が発生した場合の原因は、受注者に起因するものが該当するのでしょうか。それとも、想定外の地質・湧水の出現に起因する遅れや仕様書に記載の急傾斜地崩壊危険区域等の外的要因に起因するものが該当するのでしょうか。ご教示ください。	技術提案における工程管理に関する提案は、外的要因による遅延の回復も含めます。
118	工程管理に関する提案の具体的実施項目に、確実な一方（ひとかた）施工実現のための提案があります。仕様書には「本工事は、トンネル工事において、近隣住民等への配慮のため一方施工としています。」とあります。設計書の内容からは、本工事はすべてがトンネル工事に該当するものと判断されますが、費目の「トンネル (NATM)」のみが該当するのでしょうか。それとも、本工事はすべてが該当するのでしょうか。	技術提案における工程管理に関する提案は、トンネルの工程について提案してください。”トンネル”とはアーチカルバート、箱型函渠を含みます。

119	上記において「トンネル (NATM)」が該当する場合、トンネル掘削工だけでなく、覆工やインバート工等を含むものと理解してよろしいでしょうか。	その通りです。
120	設計書 第0010号 地下排水工について フィルター材に計上されている再生クワッツァンRC-40は横浜市単価に「40~0mm (RC-40) 埋戻し材・基礎材等 (Z100022473)」と「40~0mm (RC-40) 再生路盤材・溶融スラグなし (Z100022978)」がありますがどちらをお見込みでしょうか。ご教示願います。	Z100022473 再生クワッツァン 40~0mm (RC-40) 埋戻し材、基礎材【1,270 円/m <sup>3</sup> 】を計上しています。 また、参考資料の基CB222780号 フィルター材 の単価は、【7,714 円/m <sup>3</sup> 】を計上しています。
121	設計書 第0018号 電力設備工について 損料率を乗じて計上する単価の端数処理は、円止め少数以下切捨てとして宜しいでしょうか。ご教示願います。	第0018号 電力設備工 に計上されている単価は以下の通りです。 WB253820 高圧受電設備 【7,387,000】円/箇所 WB253840 高圧配電線路 【8,932】円/m WB253850 坑内配電線路 【8,986】円/m WB253900 坑内照明 【7,972】円/m WB253910 切羽照明 【22,200】円/個
122	第0018号 電力設備工 内訳書 枝番00049 高圧受電設備 材料単価に損率を乗じて計上する場合は、小数点以下を切り捨てた単価で計上されていると考えてよろしいでしょうか。	
123	第0018号 電力設備工 内訳書 枝番00050 高圧配電線路 材料単価に損率を乗じて計上する場合は、小数点以下を切り捨てた単価で計上されていると考えてよろしいでしょうか。	
124	第0018号 電力設備工 内訳書 枝番00051 坑内配電線路 材料単価に損率を乗じて計上する場合は、小数点以下を切り捨てた単価で計上されていると考えてよろしいでしょうか。	
125	第0018号 電力設備工 内訳書 枝番00052 坑内照明 材料単価に損率を乗じて計上する場合は、小数点以下を切り捨てた単価で計上されていると考えてよろしいでしょうか。	
126	第0018号 電力設備工 内訳書 枝番00053 切羽照明 材料単価に損率を乗じて計上する場合は、小数点以下を切り捨てた単価で計上されていると考えてよろしいでしょうか。	
127	設計書 第0022号 仮水路工 U型側溝に計上されている再生クワッツァンRC-40は横浜市単価に「40~0mm (RC-40) 埋戻し材・基礎材等 (Z100022473)」と「40~0mm (RC-40) 再生路盤材・溶融スラグなし (Z100022978)」がありますがどちらをお見込みでしょうか。ご教示願います。	参考資料 基準単価表 基WB821410号 U型側溝 内に計上されている Z002122003 再生クワッツァン RC-40 は、横浜市道路局 土木工事資材等単価表に記載の Z100022473 再生クワッツァン 40~0mm (RC-40) 埋戻し材、基礎材等 【1,270 円/m <sup>3</sup> 】を計上しています。
128	本工事で使用している生コンクリート18-8-25BBについて 使用している生コンクリートは横浜市単価の「生コンクリート(高炉B)18-8-25(20) 水セメント比60%以下 (Z002012001)」と考えてよろしいでしょうか。	その通りです。
129	公有地内現場事務所設置補正は「補正しない」と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	本工事で設計で「公有地内現場事務所設置補正」はありません。
130	本工事での施工対象構造物と横浜環状南線 桂台トンネルとの位置関係 (平面位置・深度離隔) の分かる資料をご提供いただけないでしょうか。ご教示ください。	参考図として離隔の分かる図面を提示します。(別紙1参照)
131	本工事での施工対象構造物の構造変更 (例:馬蹄形⇒箱型)・施工方法 (例:現場打ち⇒プレキャスト) の変更を行う行為は、技術提案としてお認め頂けますでしょうか。ご教示ください。	各種基準・工程等に影響がなければ、可能です。
132	技術提案書各様式にある「トンネル」とは、NATM工法で施工するものを指し、アーチカルバート・箱型函渠は含まれない認識で相違ないでしょうか。ご教示ください。	技術提案における、項番1及び項番1の「覆工コンクリートのひび割れ抑制等に関する提案」については、NATMを指しています。その他の項目における「トンネル」とはアーチカルバート、箱型函渠を含みます。
133	本工事で求められる基本性能・道路条件 (道路規格等・幾何構造・横断勾配等)・構造条件・施工条件等が明記された基本条件書を発行して頂く予定はございますか。 発行されない場合は、設計図面・特記仕様書等現状の公告資料が条件という認識で相違ないでしょうか。	参考資料として道路の幾何条件がわかる資料を提示します。(別紙2,3参照)
134	本案件での技術提案に対する標準案については、設計図面・特記仕様書とした公告時に配布された設計図書、共通仕様書・施工管理基準に則った施工という認識で相違ないでしょうか。また、今回は「高度技術提案」とされていますが、「技術提案評価型 (標準型)」や「技術提案評価型 (簡易型)」と比較して、どういったところに差異を求められていますか。ご教示ください。	本案件での技術提案に対する標準案はご認識のとおり、設計図書・仕様書等に基づく施工が前提です。 一方で高度技術提案型は、標準型と異なり、施工の工夫にとどまらず、品質・性能の向上やコスト削減、工期短縮に資する設計に踏み込んだ提案を求め、これを価格と一体で評価する点が特徴です。 また、必要に応じて施工計画や施工能力等も併せて評価されます。
135	本案件の技術提案において、提案として認められない提案内容の項目についてご教示ください。	実施要領書に記載の技術提案の評価項目に沿って評価を行います。
136	設計書 第0001号 掘削工および第0002号 残土処理工について 本工事に伴う掘削残土については、先行工事が使用されております運搬ルートを経由して運用するという認識でよろしいでしょうか。	請負人の施工計画に基づき実施してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。ただし、地域住民との合意形成や関係機関との協議は必要です。
137	設計書第0003号 路床盛土工及び第0005号 覆工コンクリート・防水工・第0007号 インバート本体内工 などの資材の運搬経路について 資材の運搬経路については、貴局の御要望や先行工事に伴う時間や場所の規制などはございますでしょうか。それとも提案の対象と考えてよろしいのでしょうか。ご教示のほどよろしくお願いたします。	請負人の施工計画に基づき実施してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。ただし、地域住民との合意形成や関係機関との協議は必要です。
138	0021号 汚濁防止工 について 特記仕様書では、放流先について「既存下水を想定」とありますが、現在想定されている既存下水の位置等を図示で御教示いただけないでしょうか。	工事中の迂回箇所を除き、横浜市下水道台帳 (だいちゃんまっぷ) をご参照ください。
139	本工事で施工対象物の最終設計根拠資料 (設計委託業務成果) をご提示いただけないでしょうか。	公表されている資料をもとに技術提案の検討をしてください。
140	協議事項とされている提案内容でも、実現性があると認められれば、提案内容としてお認め頂けますか。	評価の対象は、実現性、有効性を確認できるものとします。
141	本工事の積算において週休二日補正以外に、労務費の補正をしている工種、項目、割増係数についてご教示ください。	設計書のとおり積算してください。
142	第0004号内訳書 掘削・支保工 00394 WB452120「集塵機運転」において、集塵機の運転一日当たり電力消費又は運転時間をご教示ください。	参考資料 基準単価表 基WB452120 枝番00394 の集塵機運転の単価は【825,000 円/週】です。
143	設計書 17頁 内訳書 第0012号 坑口付近 ロックボルト(-4本)は、ロックボルトを計上しないと考えるとよろしいでしょうか。	ご指摘の通りです。積算上は設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
144	設計書 24頁 内訳書 第0020号 給水設備運転(WB450280)・排水設備運転(WB450290)・軸流ファン運転費(WB450270)は、一日当たりの作業時間を標準の17時間と考えるとよろしいでしょうか。	内訳書第0020号の各種単価は次の通りです。 ・WB450280枝番00527 給水設備運転 【6,079 円/日】 ・WB450290枝番00528 排水設備運転 【4,392 円/日】 ・WB450270枝番00535 軸流ファン運転費 【17,830,000 円/式】
145	設計書 43頁 第0935号 役務費 内訳書 に計上されている 電力基本料金、用水基本料金の摘要欄に、管理区分：9 の記載があります。積算基準 I-2-②-31には管理費区分についての記載はありませんが、本工事においては管理費区分：9 と設定して積算する事でよろしいでしょうか。	設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
146	第0935号 役務費 内訳書 枝番00403 電力基本料金と枝番00533 用水基本料金の摘要欄に「管理区：9」と記されていますが、これらの費用は諸経費を含まないため現場管理費と一般管理費の対象額に含まれると思われず、管理区：9 (全間接費対象外) とされている理由をご教示ください。	

147	設計書 43頁 第0910号 仮設材等の運搬（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等）について、基本運賃区分A 製品長12m以内 10kmまで の単価出典元および算出方法についてご教示ください。	設計書および入力条件の通りです。単価出典元については、横浜市土木工事標準積算基準書記載のとおりです。
148	設計書 43頁 第0910号 仮設材等の積込み取卸し費について、積込み、取卸し費（仮設材等）の単価出典元および算出方法についてご教示ください。	設計書および入力条件の通りです。単価出典元については、横浜市土木工事標準積算基準書記載のとおりです。
149	設計書 管理区分H は、設計書 43頁 第930号 安全費 トンネル呼吸用保護具等 (TJ1000) に全て計上されていると考えてよろしいでしょうか。また、管理区分Hに計上されている項目の経費対象についてご教示ください。	管理区分H対象額は、【155,281,274 円】とし、横浜市土木工事標準積算基準書 I-2-②-30 1) トンネル工事における呼吸用保護具の積算 に基づき計算し、第930号 安全費 トンネル呼吸用保護具等費用 (TJ1000) に計上しています。
150	単価表 26頁 DGD30590号 坑内中継水替工のポンプ日数は、(1~2次×α)が950日と考えてよろしいでしょうか。異なる場合の日数をご教示下さい。	参考資料 基準単価表 基DGD30590号 枝番00521 坑内中継水替工 は【1,942,000 円/式】を計上しています。設計書のとおり積算して下さい。実際の施工についてはその他連絡事項のとおりです。
151	個別登録単価一覧表 107頁Y000210000-00560 生コンクリート の単価は、未使用と考えてよろしいでしょうか。	その通りです。
152	個別登録単価一覧表 107頁 V001003019-00052~V001534001-00052の電気関係材料の単価は、損率を考慮する前の単価と考えてよろしいでしょうか。	個別登録単価一覧表にある単価は、積算上の損料等は考慮していません。第0018号 電力設備工 に計上されている単価は以下の通りです。 WB253820枝番00049 高圧受電設備 【7,387,000】円/箇所 WB253840枝番00050 高圧配電線路 【8,932】円/m WB253850枝番00051 坑内配電線路 【8,986】円/m WB253900枝番00052 坑内照明 【7,972】円/m WB253910枝番00053 切羽照明 【22,200】円/個
153	個別登録単価一覧表 108頁Y001397000-00535 風管 の単価は、損料率が考慮された単価と考えてよろしいでしょうか。	参考資料 基準単価表 基WB450270枝番00535 軸流ファン運転費に計上されている 風管の単価は、【58 円/m・日】を計上しています。また、基WB450270号 は、【17,830,000 円/式】を計上しています。
154	近隣住民との遵守事項、又は、覚書等を交わされているなら、その内容をご教示願います。	現段階で、近隣住民との遵守事項、又は、覚書等はありません。
155	仕様書 施工条件明示 その他 「地域の意見、要望等については、（略）」に関し、これまでの住民説明会等で、本工事施工に関係して住民と約束した事項（例えば工事車両の運行時間や経路、公害防止対策、など）がありましたら、その内容をご教示ください。	
156	仕様書に、近隣住民等への配慮のため一方施工とするとの記載がありますが、「一方施工」とは、始点坑口からの片側からのみの施工を示しているのでしょうか。それとも、夜間帯には施工しない昼間一方施工を示しているのでしょうか。	後者の昼間の「一方（ひとかた）施工」を意図しております。
157	工事用車両の搬入出時間、残土搬出ダンプトラックの入退場時間に制限等はあるのでしょうか。	請負人の施工計画に基づき実施してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。ただし、地域住民との合意形成や関係機関との協議は必要です。
158	場外搬出のダンプトラック入退場時間は、制限を受けるのでしょうか	
159	『桂台地区における「PC-壁体工事」及び「桂台地区の事業概要」の説明会議事録』に「ダンプトラックの搬入は9時から17時を予定しています」とあります。仕様書等には示されておりませんが、本工事においてもダンプトラックの搬入条件は同様となるのでしょうか。	請負人の施工計画に基づき実施してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。ただし、地域住民との合意形成や関係機関との協議は必要です。
160	週休2日（現場閉所）の対象工事ですが、土日を現場閉所する場合、祝日は作業可能日として考えてもよろしいでしょうか。それとも祝日も作業不可日でしょうか。	週休2日工事の考え方は、「横浜市週休2日工事実施要領（令和7年7月29日）」によります。
161	本工事に隣接する関連工事も施工中（施工予定）と存じますが、本工事開始時のトンネル始点側、および終端側の状況についてご教示ください。	本工事に隣接して、上郷公田線事業、横浜環状南線事業に関連する工事等を施工しているため、必要に応じて、施工時期の調整してください。
162	トンネル始点側、および終端側へのアクセス方法・経路についてご教示ください。	請負人の施工計画に基づき実施してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。ただし、地域住民との合意形成や関係機関との協議は必要です。
163	トンネルの仮設備配置図（設計図書（参考図44/102））において、法面と仮設備が干渉しているように見取れます。仮設備ヤードを確保した上で、工事用車両の通行路も確保できるものと考えてよろしいでしょうか。	請負人の施工計画に基づき実施してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
164	設計書と図面とで数量の整合が取れていない場合は、設計書の数量を正として、工事費を算出すればよいでしょうか。また、設計書に含まれていない分は、受注後の協議により設計変更の対象となると考えてよろしいでしょうか。	設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
165	設計書と図面とで整合が取れていない工種・項目については、設計書を正として、記載されていないものは計上せず、記載されている分の工事費を算出すればよいでしょうか。また、記載されていない工種・項目は、受注後の協議により設計変更の対象となると考えてよろしいでしょうか。	設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
166	設計書 0024号 防護施設工:仮囲い設置・撤去の範囲を、どのようにお考えなのかご教示願います。	第0024号防護施設工に含まれる、WB253110 仮囲い設置・撤去（盛替）については、工事に支障になる範囲で既存の仮囲い（起点、終点坑口部分等）の盛替を想定しています。積算上は、設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
167	設計書 P27 0024号 防護施設工 仮囲い設置・撤去範囲をご教示ください。また、供用日数が【0日】、摘要に「盛替」とありますが、既に供用されている仮囲いを盛替えると考えてよろしいでしょうか。	
168	設計書 27頁 内訳書 第0024号 防護施設工 仮囲い設置・撤去(盛替)が500m計上されています。この仮囲いの盛替え位置、構造が記載された資料・図面をご提示下さい。	
169	設計書 27頁 内訳書 第0024号 防護施設工 仮設防護柵としてガードレールの設置が300m計上されています。このガードレールの設置位置、平面形状、構造等が記載された資料・図面をご提示下さい。	第0024号防護施設工に含まれる、TJ0470 枝番00430 仮設防護柵設置 Con'ロック基礎 については、作業ヤードが現況道路に面した箇所に設置することを想定しています。積算上は、設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
170	設計書 P23 0017号 作業ヤード整備工 仮囲い設置・撤去範囲をご教示ください。また、作業ヤード整備工は設計書P3・トンネル(NATM)に含まれますが、供用日数【1000日】はトンネル(NATM)施工日数のみの供用日数であり、道路改良等の工事は含まれていないのでしょうか。	第0017号作業ヤード整備工に含まれる、WB253110 仮囲い設置・撤去については、トンネル工事に伴い、新規に設置する（起点側坑口北側等）仮囲いを想定しています。積算上は、設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
171	設計書 23頁 内訳書 第0017号 作業ヤード整備工 作業ヤード整備として、仮囲い設置・撤去が360m計上されています。この仮囲いの設置位置、平面形状、断面形状等が記載された資料・図面をご提示下さい。	
172	設計書 P28 0025号 交通管理工 交通誘導警備員Bの配置をご教示ください。摘要の「一方施工」と「通常」とは、工種の違いでしょうか。もしくは期間の違いでしょうか。	請負人の施工計画に基づき実施してください。摘要の違いは対象工種の違いです。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
173	副道との境界（現在の仮囲いの設置範囲）を工事用地として考えてよろしいでしょうか。認識が違っている場合は、工事用地の範囲をご教示ください。	その通りです。
174	総合評価実施要領 項番3 トンネル周辺の構造物（地下トンネル）とは、横浜環状南線の桂台トンネルを対象としていると考えてよろしいでしょうか。	その通りです。

175	総合評価実施要領 項番4 現場作業全般における安全とは、作業員に限定されず、第三者や周辺環境等への安全も含まれると考えてよろしいでしょうか。また、工種は限定されず、工事開始から終了までの全ての期間を対象としていると考えてよろしいでしょうか。	「現場作業全般における安全」には、第三者や周辺環境等への安全は含んでいません。対象は契約期間すべてとします。
176	単価表 (P97) に、自由断面掘削機(NATM用機械)電動式カッターヘッド駆動200~240Kwとあります。参考資料なので、施工機械は指定されていないと考えてよろしいでしょうか	その通りです。
177	図面番号48/102 工事工程表の月進行は、R-3 設計書4-2 施工計画4-2-56にあるサイクルタイムが根拠になっていると思います。この工程表を標準案と考えてよろしいのでしょうか	積算上は、設計書のとおり積算してください。工程表は参考です。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
178	補助工法のサイクルタイムにも、機械の大型化による補正1. 2が適用されていますが、掘削長による補正が、補助工法にも適用されるのでしょうか	サイクルタイム上は、補助工法もドリルジャンボを使うことを想定していますので、大型補正を適用しています。積算上は、設計書のとおり積算して下さい。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
179	施工中の騒音抑制の為、トンネル坑口部の防音扉の設置は、必要ないのでしょうか。	標準案は一方施工のため、防音扉までは考えていません。
180	仮設備図の仮設備一覧表の中に取水ポンプ室がありますが、その場所はどこにあるのかご教示願います。	請負人の施工計画に基づき実施してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
181	仕様書 施工条件明示 周辺環境関係 「本工事の施工にあたっては、定期的な地表面の高さ計測（水準測量）を行うこと」とありますが、これは「計測工A」に示された地表面沈下測定や「計測工B」に示された地表面変位測定とは別に、監督員等の指定する測点を定期的に観測するというのでしょうか。現時点で想定している観測点や観測頻度等があるようでしたら、内容をご教示ください。	監督員及び地域住民との協議に基づき実施してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
182	仕様書 施工条件明示 周辺環境関係 「井戸の流量調査などを行う場合がある」とありますが、本工事施工場所周辺に井戸等が存在するのでしょうか。存在する場合は、その位置や用途等の詳細をご教示ください。	現段階では把握していません。監督員及び地域住民との協議に基づき実施してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
183	工事ヤード脇の一般道（側道部）に「工事車両制限速度15km/h」の看板が設置されておりますが、これは上郷公田線事業において、横浜市が設置したものでしょうか。あるいは、主要地方道原宿六ツ浦（桂台地区）道路整備工事（その1）において、施工者が設置したものでしょうか。	横浜市では、把握していません。
184	『桂台地区における「PC-壁体工事」及び「桂台地区の事業概要」の説明会議事録』に「（ダンプトラックは）現場内では15km/hで走行する予定です」とありますが、ここでいう現場内とは、「仮囲いで囲まれた工事ヤード内（グリーンベルト走行含む）」を指すのでしょうか。あるいは、「工事ヤード内に西ヶ谷団地までの一般道走行時を加えた桂台地区」を指すのでしょうか。	工事説明会における「15km/h走行」は工事ヤード内と認識していますが、一般道においても、しばらくの区間（西ヶ谷団地入口交差点付近まで）は徐行が必要になると考えます。
185	『桂台地区における「PC-壁体工事」及び「桂台地区の事業概要」の説明会議事録』に、住民からの質問（要望）で「神戸橋交差点から大型車の左折進入禁止を、上郷公田線完成後も継続してほしい」とありますが、本事業期間中において、神戸橋交差点から大型車の左折進入禁止としているのでしょうか。大型車両の運行に関して、地元説明会等で住民等に説明（約束）した制約等がありましたらご教示ください。	本工事に対する地域住民との取り決めはありませんが、地域住民との合意形成や関係機関との協議は必要です。
186	ボックスカルバート部の側部防水は、外部にスペースが無いため先やり施工と想定されますが、PAN WALL表面部で防水工を先やり施工し、捨て枠でボックスカルバートを構築し、最後に隙間に充填材（セメントペント）を施工する順序で想定されているのでしょうか。	積算上の考えは、ご指摘のとおりです。ただし、請負人の施工計画に基づき実施してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
187	設計書 24頁 内訳書 第0020号 トンネル仮設備工 防音ハウスの構造、仕様、設置期間等が記載された資料・図面をご提示下さい。	防音性能は、敷地境界における許容値を60dBとし検討していますが、仮設構造を指定しているものではありません。その他は請負人の施工計画に基づき実施してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
188	設計書 21頁 内訳書 第0016号 工用道路工 工用道路として、不陸整正、路盤、基層、表層、舗装版破碎が1,500m <sup>2</sup> 計上されています。この工用道路の設置位置、平面形状、断面形状等が記載された資料・図面をご提示下さい。	積算上は、NATM施工時の施工基面について、実施すると考えています。ただし、請負人の施工計画に基づき実施してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
189	設計書 22頁 内訳書 第0017号 作業ヤード整備工 作業ヤード整備として、敷鉄板設置・撤去が2,452m <sup>2</sup> 計上されています。この敷鉄板の設置位置、平面形状、断面形状、賃料期間等が記載された資料・図面をご提示下さい。	積算上は、NATM施工時の仮設通路と考えています。ただし、請負人の施工計画に基づき実施してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
190	設計書 22頁 内訳書 第0017号 作業ヤード整備工 作業ヤード整備として、路盤、基層、表層、舗装版破碎が1,080m <sup>2</sup> 計上されています。この作業ヤード整備の設置位置、平面形状、断面形状等が記載された資料・図面をご提示下さい。	積算上は、施工時の作業ヤードの舗装の設置・撤去と考えています。ただし、請負人の施工計画に基づき実施してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
191	設計書 28頁 内訳書 第0024号 交通管理工 交通誘導警備員Bが[一方施工]で3,500人日、[通常]で2,000人日計上されています。交通誘導警備員の配置位置・人数・配置期間が記載された資料・図面をご提示下さい。	請負人の施工計画に基づき実施してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
192	設計書 28頁 内訳書 第0024号 交通管理工 「交通管理工」が費目:「トンネル(NATM)」、工種:「仮設工」で種別として計上されており、費目:「道路改良工」には交通誘導警備員が計上されていません。「道路改良工」施工時に交通誘導警備員の配置は計画されていないのでしょうか。または、内訳書の[一方施工]が「トンネル(NATM)」施工時、[通常]が「道路改良工」施工時に配置する交通誘導警備員となっているのでしょうか。	内訳書の[一方施工]が「トンネル(NATM)」施工時、[通常]が「道路改良工」施工時に配置する交通誘導警備員を想定していますが、請負人の施工計画に基づき実施してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
193	設計書 26頁 内訳書 第0022号 仮水路工 仮水路としてU型側溝の設置が160m計上されています。このU型側溝の設置位置、平面線形、縦断勾配等が記載された資料・図面をご提示下さい。	トンネル起点側明かり部（施工基面）の排水設備を想定していますが、設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
194	設計書 29,30頁 内訳書 第0026号 掘削工 「施工基面整備(表土)」、「施工基面整備」、「PW」、「終点整備」、[PC-壁体] の5区分で掘削・積込・運搬の各数量が計上されています。各区分の掘削箇所、平面形状、断面形状等が記載された資料・図面をご提示下さい。	掘削工の摘要欄に示された名称区分は以下の通りです。 ・「施工基面整備(表土)」…トンネル起点側（PC-壁体施工部（別途工事））の施工基面整備に伴う表土部分（土砂）の掘削 ・「施工基面整備」…上記施工部分の軟岩部分の掘削 「PW」…トンネル起点側側溝渠工部分の切土補強土壁施工に伴う掘削 ・「終点」…トンネル終点側アーチカルバート部の掘削 ・「PC-壁体」…トンネル終点側PC-壁体施工に伴う基面整備の掘削
195	設計書 39頁 内訳書 第0033号 道路付属物撤去工 道路付属物撤去として舗装版破碎が1,500m <sup>2</sup> 計上されていますが、この舗装版破碎の施工位置、平面形状等が記載された資料・図面をご提示下さい。	工事施工に伴う現道部（交差点部、下水管切り回し部等）の舗装版撤去、および工事ヤード内の仮舗装（グリーンベルト等）の撤去を想定しています。実際の施工については、その他連絡事項の通りです。
196	図面番号79/102、81/102、83/102 地山補強土一般図 3号、4号地山補強土一般図で設計基準が「PAN WALL工法設計・施工指針・同解説」となっていますが、地山補強土はPAN WALL工法が指定工法であり、工法変更は不可と考えてよろしいでしょうか。PAN WALL工法は特許料が必要となりますが、設計書に計上されていません。PAN WALL工法が指定工法の場合、特許料金は設計変更対象と考えてよろしいでしょうか。	経済的で有用な工法があれば提案してください。また、積算上は設計書のとおりとして下さい。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
197	設計書 34頁 内訳書 第0029号 土留・仮締切工 図面番号79/102、81/102、83/102 地山補強土一般図 内訳書に削孔工の数量が記載されていますが、地山補強土一般図に記載されている補強材の総延長から算出した削孔工の数量より少なくなっています。施工時に削孔工の増加が必要な場合は、設計変更と考えてよろしいでしょうか。	積算上は設計書のとおりとして下さい。実際の施工においては、その他連絡事項のとおりです。
198	設計書 34頁 内訳書 第0029号 土留・仮締切工 図面番号79/102、81/102、83/102 地山補強土一般図 地山補強土一般図には補強材(D25)、φ90mmグラウト注入、裏込め材(t=50mm)、天端コンクリート等が記載されていますが、これらの項目が設計書に計上されていません。施工時にこれらの項目の施工が必要な場合は、設計変更と考えてよろしいでしょうか。	積算上は設計書のとおりとして下さい。実際の施工においては、その他連絡事項のとおりです。

199	設計書 34頁 内訳書 第0029号 土留・仮締切工 内訳書にプラント設置工、泥排水処理工(産廃処理費含む)、給水設備工が計上されていません。施工時にこれらの項目の施工が必要な場合は、設計変更と考えてよろしいでしょうか。	積算上は設計書のとおりとして下さい。実際の施工においては、その他連絡事項のとおりです。
200	図面番号102/102 PC-壁体構造図 PC-壁体構造図の「目地工平面図」と「目地工数量表」に透水防砂材の記載がありますが、本工事のPC壁体は二軸同軸PB工法で施工するため、施工時にセメントミルクが含まれた泥土がグラウト孔内に充填されるため、透水防砂材は不要と考えます。PC-壁体構造図の「目地工平面図」と「目地工数量表」は、誤りと考えてよろしいでしょうか。	積算上は設計書のとおりとして下さい。実際の施工においては、その他連絡事項のとおりです。
201	設計書 80頁 共SJ2000号 単価表 沈設工 □900 掘削長20<L≤22m 二軸同軸PB工法 設計書 81頁 共SJ2010号 単価表 沈設工 □700 掘削長15<L≤20m 二軸同軸PB工法 設計書 84頁 共SJ2200号 単価表 目地モルタル充填工 各工種において、施工に必要な用水費が計上されていませんが、設計変更対象と考えてよろしいでしょうか。	積算上は設計書のとおりとして下さい。実際の施工においては、その他連絡事項のとおりです。
202	図面番号100/102 2号PC-壁体擁壁工一般図 2号PC-壁体擁壁工一般図に施工基面高が記載されていません。設計基面高はR5設計委託成果品「令和5年度 主要地方道原宿六ツ浦(上郷・桂台地区)道路委託」の【第3-2編 PC壁体設計編】3-2-181頁の施工計画図【STEP1】に記載されている「72.70」と考えてよろしいでしょうか。「72.70」と異なる場合は、施工基面高が記載された資料・図面をご提示下さい。	設計上はご指摘のとおりで問題ありません。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
203	設計書 40頁 内訳書 第0035号 既製杭工 図面番号100/102 2号PC-壁体擁壁工一般図 設計書に「目地モルタル充填工」が140m計上されています。2号PC-壁体の施工基面がR5設計委託成果品に記載されている「72.70」の場合、「目地モルタル充填工」の数量は140mより少なくなると考えます。施工時に数量が変更になった場合は、設計変更対象と考えてよろしいでしょうか。	設計上はご指摘のとおりで問題ありません。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
204	図面番号101/102 2号PC-壁体擁壁工構造図 2号PC-壁体擁壁工構造図に「2-3号PC-壁体」、「2-4号PC-壁体」、「仮設補強土工」、「函渠工」が記載されていますが、これらの4工種は別途工事で発注されると考えてよろしいでしょうか。また、本工事のPC-壁体(2-1号、2-2号)施工開始時における、上記4工種の施工状況(予定)をご教示下さい。	ご指摘の「2-3号PC-壁体」、「2-4号PC-壁体」、「仮設補強土工」、「函渠工」については、本工事には含まれません。施工時期については「2-1号PC-壁体」、「2-2号PC-壁体」に引続き施工する予定にしています。実際の施工については、協議事項とします。
205	本工事の起点側では、No. 18+00～No. 19+60までの区間にPC-壁体の設置が計画されており、その内、No. 18+00～No. 18+80は「主要地方道原宿六ツ浦(桂台地区)道路整備工事(その1)」で工事が契約されており、残りのNo. 18+80～No. 19+60は、「主要地方道原宿六ツ浦(桂台地区)道路整備工事(その2)」として今年度第1四半期に公告となり、本工事の着工前に(その1)、(その2)とも、PC-壁体の工事が完了すると考えてよろしいでしょうか。	PC-壁体(躯体)の工事は完了している予定です。ただし、笠コンクリート、仮設工事、付帯工事等は未完了となる場合があります。
206	本工事の起点側No. 17+90付近～No. 19+60付近までにトンネル工用仮設備を設置する計画となっています。本工事着工時には、この区間のPC-壁体工事の施工基盤整備で造成された断面となっていると考えてよろしいでしょうか。本工事着工時のNo. 17+90付近～No. 19+60付近の横断図をご提示下さい。	PC-壁体の発注図を提示します。(当該部分は現時点で未完成となりますので、実際の形状と異なる場合があります。)(別紙4参照)
207	設計書 24頁 内訳書 第0020号 トンネル仮設備工 内訳書のトンネル仮設備工に「空気圧縮機設備組立・解体(2台)」が計上されています。本工事のトンネル工事では空気圧縮機の運転はないと考えますが、トンネルのどの工種で使用する計画でしょうか。	設計書のとおり積算してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
208	設計書 24頁 内訳書 第0020号 トンネル仮設備工 内訳書のトンネル仮設備工に「空気圧縮機設備組立・解体(2台)」が計上されています。これは、トンネル仮設備工に運転費が計上されている給水設備・排水設備の組立・解体費と考えてよろしいでしょうか。	
209	本工事の工用車両の走行ルートは、横浜市HP「上郷公田線」「説明会等」に掲載されている『主要地方道原宿六ツ浦(桂台地区)道路整備工事(その1)<工事説明>令和8年2月22日、25日』の46頁に記載されている、以下のとおりと考えてよいでしょうか。 起点側：「神戸橋」交差点から「西ヶ谷団地入口」交差点を左折して、「0Aゲート」から入場し、「グリーンベルト走行」 終点側：「神戸橋」交差点から「西ヶ谷団地入口」交差点を右折、「富士見通り」を通り、「桂山公園東」を左折して、既設「5Bゲート」から入場し、「グリーンベルト走行」	本工事に対する地域住民との取り決めはありませんが、地域住民との合意形成や関係機関との協議は必要です。
210	設計書(内訳書)に「ボックスカルバート」上部、「アーチカルバート」上部の埋戻し工が計上されていません。この埋戻し工は、設計変更(追加)で施工すると考えてよろしいでしょうか。	設計書のとおり積算してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
211	設計書 32頁 内訳書 第0028号 仮橋・仮栈橋工 設計書 47頁 内訳書 下AM0070号 切回し管路 仮橋・仮栈橋工で「上部工架設・撤去工」が「下水管支持桁含む」で計上されています。一方、切回し管路では「硬質塩化ビニル管設置工」が計上されていますが、設置された管路の撤去は計上されていません。切回し管路を撤去し、着工前の管路状況に復旧する工事を、設計変更(追加)で施工すると考えてよろしいでしょうか。	設計書のとおり積算してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
212	設計書 32頁 内訳書 第0028号 仮橋・仮栈橋工 内訳書では覆工、上部工、柱橋脚等の撤去が含まれているため、撤去前に街路④(No. 19+74)の現況復旧が必要と考えます。この復旧工は、設計変更(追加)で施工すると考えてよろしいでしょうか。	設計書のとおり積算してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
213	図面番号78/102 防水工詳細図 詳細図の断面図では、側部防水の「防水シート」、「充填材」、「導水管」の設置位置状況が把握できません。設置位置状況および施工方法・手順が確認できる資料・図面をご提示下さい。	設計書のとおり積算してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
214	図面番号78/102 防水工詳細図 設計参考資料 単価表 52頁 防水工、53頁 防水保護工 防水工詳細図の構造・仕様と、単価表(防水工、防水保護工)の工種・仕様・数量等が異なります。また、防水工詳細図の導水管が単価表に計上されていません。設計変更対象と考えてよろしいでしょうか。	積算上は設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
215	図面番号78/102 防水工詳細図 設計書 37頁 内訳書 第0031号 場所打函渠工(構造物単位) 防水工詳細図のとおり側部防水を施工するためには、場所打函渠施工時に側壁の外型枠が必要となります。内訳書では型枠が865m <sup>2</sup> 計上されていますが、側壁外型枠の数量は計上されていません。設計変更対象と考えてよろしいでしょうか。	積算上は設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
216	現場説明書について 現場説明書に記載されている内容は、契約事項に関する定めのない限り入札までの参考資料扱いと考えてよろしいでしょうか。	現場説明書は契約図書です。
217	現場説明書5 「設計書と図面に相違がある場合は、(積算上)設計書を優先します。」と記されていますが、図面に記されている施工方法、例えばトンネル掘削工法の全断面早期閉合掘削工法やインバート吹付コンクリートは、設計書に記載されていなくても発注者の標準案であるとの理解でよろしいでしょうか。	図面に記載している内容を標準案としていますが、設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
218	現場説明書5 「設計書と図面に相違がある場合は、(積算上)設計書を優先します。」と記されていますが、設計書と相違する図面を標準案としない場合は、参考図扱いになると考えてよろしいでしょうか。	図面に記載している内容を標準案としていますが、設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
219	現場説明書5 「設計書と図面に相違がある場合は、(積算上)設計書を優先します。」と記されていますが、図面に記されているが設計書で計上されていないもの(例えば、トンネル掘削工法の全断面早期閉合掘削工法やインバート吹付コンクリート)が、発注者の標準案とし、かつ受注者も標準案で施工した場合は、設計変更の協議対象になると考えてよろしいでしょうか。	図面に記載している内容を標準案としていますが、設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。

220	トンネル掘削・支保工の機械損料について 本工事のトンネル掘削は一方施工ですが、トンネル工用機械は通常の作業携帯が交替制であるため、供用日当たりの運転時間が標準と著しく相違すると思われます。また、金抜き設計書や参考資料を確認したところ、一方施工による工期の間延びに伴う機械損料の補正は見込まれていないと思われます。本工事で使用するトンネル工用機械（自由断面掘削機、ドリルジャンボ、コンクリート吹付機、ホイールローダ、バックホウ）の稼働しない期間分の損料（供用日損料）については、設計変更の協議対象と考えてよろしいでしょうか。	設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
221	第0020号 トンネル仮設備工 内訳書 トンネル工事では仮設備保守として「掘削作業～支保工作業」と「支保工作業後」の保守費用が必要になります。内訳書では計上されていません。仮設備保守費用は、設計変更の協議対象と考えてよろしいでしょうか。	設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
222	第0020号 トンネル仮設備工 内訳書 枝番00527 給水設備運転 給水管が必要になりますが、設計書では計上されておられません。給水管の費用は、設計変更の協議対象と考えてよろしいでしょうか。	設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
223	図面番号4/102 標準断面図 覆工コンクリート打継目処理工 図面に「コンクリート劣化防止剤塗布」が記されていますが、設計書では施工費や材料費が計上されておられません。劣化防止剤塗布が必要と判断された場合は、設計変更の協議対象と考えてよろしいでしょうか。	設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
224	第0020号トンネル仮設備工 内訳書 枝番00399 防音ハウス設置撤去 防音ハウス基礎の設置費用（型枠工・コンクリート工）と、基礎の撤去費用並びに撤去に伴って発生するコンクリート殻の運搬・処分費が計上されていません。設計変更の協議対象と考えてよろしいでしょうか。	設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
225	第0016号 工用道路工 内訳書 枝番00571 下層路盤（車道・路肩部） 再生クラッシュランの単価は、「再生路盤材 溶融スラグなし」でよろしいでしょうか。	横浜市道路局 土木工事資材単価表（令和8年1月）の Z100022978 再生クラッシュラン【1,700 円/m3】が適用されています。
226	第0017号 作業ヤード整備工 内訳書 枝番00042下層路盤（車道・路肩部） 再生クラッシュランの単価は、「再生路盤材 溶融スラグなし」でよろしいでしょうか。	横浜市道路局 土木工事資材単価表（令和8年1月）の Z100022978 再生クラッシュラン【1,700 円/m3】が適用されています。
227	第0020号 トンネル仮設備工 内訳書 枝番00399 防音ハウス設置撤去 防音ハウスの損料期間（月）をご教示ください。	請負人の施工計画に基づき実施してください。積算上は、設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
228	第0020号 トンネル仮設備工 内訳書 枝番00527 給水設備運転 小型多段遠心ポンプ損料と水槽損料は、2交替補正で計上されていますでしょうか。損料を2交替補正で計上されている場合、補正の計算式をご教示ください。	横浜市 土木工事標準積算基準書に基づき、標準（日当り運転時間17時間）として積算しています。内訳書第0020号のWB450280枝番00527 給水設備運転は【6,079 円/日】です。積算上は、設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、請負人の施工計画に基づき実施してください。その他連絡事項のとおりです。
229	第0020号 トンネル仮設備工 内訳書 枝番00528 排水設備運転 工用水中モータポンプ損料は、3交替補正で計上されていますでしょうか。3交替補正で計上されている場合、補正の計算式をご教示ください。	横浜市 土木工事標準積算基準書に基づき、標準（日当り運転時間常時排水）として積算しています。内訳書第0020号のWB450290枝番00528 排水設備運転は【4,392 円/日】です。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
230	第0031号 場所打ち函渠工（構造物単位）内訳書 枝番00439コンクリート 積算入力条件に「100m3以上500m3未満」と記されていますが、打設数量は38m3しかありません。正しくは100m3未満と思われますが、設計変更の協議対象と考えてよろしいでしょうか。	設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
231	第0915号 準備費 内訳書 準備費（運搬費用積上げ分） 運搬費用 1式 Y007610000の金額を公表して頂けないでしょうか。	内訳書第0915号WB010160枝番00408の準備費（運搬費用積上げ分）は、【5,000,000 円/式】です。実際の施工については、その他連絡事項のとおりとします。
232	第0935号 役務費 内訳書 枝番00403 電力基本料金 1式当りの金額を公表して頂けないでしょうか。	内訳書第0935号WB010240枝番00403 電力基本料金は、【24,085,000 円/式】です。実際の施工については、その他連絡事項のとおりとします。
233	第0935号 役務費 内訳書 枝番00533 用水基本料金 1式当りの金額を公表して頂けないでしょうか。	内訳書第0935号WB010250枝番00533 用水基本料金は、【4,912,000 円/式】です。実際の施工については、その他連絡事項のとおりとします。
234	第0940号 技術管理費 内訳書 枝番00405 地質調査費（一式入力） 内訳が不明であるため金額を公表して頂けないでしょうか。	内訳書第0940号WB010380号枝番00405 地質調査費（一式入力）は、【15,000,000 円/式】です。実際の施工については、その他連絡事項のとおりとします。
235	第0940号 技術管理費 内訳書 枝番00406 土質等試験費（一式入力） 内訳が不明であるため金額を公表して頂けないでしょうか。	内訳書第0940号WB010370号枝番00406 土質等試験費（一式入力）は、【6,000,000 円/式】です。実際の施工については、その他連絡事項のとおりとします。
236	高度技術提案型総合評価落札方式 実施要領書 5 技術提案の評価項目 「トンネルの品質・耐久性・メンテナンス性向上に関する提案」において、アーチカルバート工や函渠工（ボックス）は、提案の範囲に含まれないと考えてよろしいでしょうか。	NATMトンネルと接続するボックスカルバート（起点側）とアーチカルバート（終点側）も提案の範囲に含めます。
237	高度技術提案型総合評価落札方式 実施要領書 5 技術提案の評価項目 「トンネルの品質・耐久性・メンテナンス性向上に関する提案」の防水性向上に関する提案において、トンネルとアーチカルバート工の境界部及びトンネルと函渠工（ボックス）の境界部は、提案の範囲と考えてよろしいでしょうか。	その通りです。
238	高度技術提案型総合評価落札方式 実施要領書 5 技術提案の評価項目 「周辺環境に配慮したトンネル施工に関する提案」において、周辺環境への影響低減方法や工用車両に係る周辺交通の安全に対する提案の範囲に、アーチカルバート工、函渠工（ボックス）、及び土留・仮締切工（地山補強土工）は含まれないと考えてよろしいでしょうか。	本工事のすべての工種・作業が対象です。
239	高度技術提案型総合評価落札方式 実施要領書 5 技術提案の評価項目 「工程管理に関する提案」において、提案の範囲はトンネル掘削に限ったものであり、覆工は提案の範囲外と考えてよろしいでしょうか。また、図面番号3/102に全断面早期閉合掘削工法と記載されていますが、インバート工は提案の範囲と考えてよろしいでしょうか。	技術提案における工程管理に関する提案は、NATMの工程について提案してください。（覆工やインバート工も含む）
240	高度技術提案型総合評価落札方式 実施要領書 5 技術提案の評価項目 項番3の具体的評価項目欄に『トンネル周辺構造物…（中略）…、地下トンネルなど』と記載がございます。本工事のトンネルと地下トンネルの位置関係が分かる資料をご提供願います。	別紙横断面図をご参照ください。（別紙1参照）
241	高度技術提案型総合評価落札方式 実施要領書 5 技術提案の評価項目 項番3の具体的評価項目欄に『トンネル周辺構造物（建築物…（略））』と記載がございます。建築物には、工事範囲に近接している住宅も含まれるという理解でよろしいでしょうか。	近接する住宅も提案の範囲に含めてください。
242	高度技術提案型総合評価落札方式 実施要領書 5 技術提案の評価項目 項番3の具体的評価項目欄に『トンネル周辺構造物（建築物、ライフライン…（略））』と記載がございます。ライフラインの位置や仕様分かる資料をご提供頂けないでしょうか。	別紙横断面図をご参照ください。（別紙1参照）
243	高度技術提案型総合評価落札方式 実施要領書 5 技術提案の評価項目 項番3の具体的評価項目欄に『工事車両に係る周辺交通の安全に対する提案』と記載がございます。住民との取り決めで、決定していることがございましたら、ご教示願います。（例えば、走行ルートの指定や、走行時間の制約など）	本工事に対する地域住民との取り決めはありませんが、地域住民との合意形成や関係機関との協議は必要です。
244	高度技術提案型総合評価落札方式 実施要領書 5 技術提案の評価項目 項番5の具体的評価項目欄に『確実な一方（ひとかた）施工…（略）』と記載がございますが、一方の時間制約（何時から何時まで、など）がございましたらご教示願います。	一方施工の設計上の考え方は、8:00～20:00拘束（昼1時間休憩、17:00～20:00残業）となります。

245	高度技術提案型総合評価落札方式 実施要領書 別紙1 技術資料の様式について、行間やフォントは任意という理解でよろしいでしょうか。また、枠線を広げることや余白の設定を変えることは可能でしょうか。	実施要領書 別紙1 技術資料(提出資料)をご参照ください。判読可能な文書としてください。様式の枠線や余白は変更しないでください。
246	図面番号 1/102 現状において、施工箇所全域に仮囲いや工事用道路がございます。当該工事の施工期間中においても、仮囲い等は現状のままという理解でよろしいでしょうか。	請負人の施工計画に基づき実施してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
247	図面番号3/102、図面番号45/102 図面においては、全断面早期閉合掘削工法やインバート吹付コンクリートの記述がございますが、設計書には該当する項目が計上されていません。技術提案を行ううえで、全断面早期閉合は標準案と考えてよろしいでしょうか。また、その場合、全断面早期閉合に係わる内容は協議対象と考えてよろしいでしょうか。	図面に記載している内容を標準案としています。積算上、インバート吹付工は計上していません。設計書の通り積算してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
248	入札時に提出する内訳は、「本工事内訳書」と「第0000号内訳書1式当り」と考えてよろしいでしょうか。	入札契約に関する事項、入札説明書8(2)ア(イ)に記載のとおりです。
249	技術提案により工種が変更になった場合、例えば当初設計で計上されていた工種が無くなって新たに工種が発生した場合は、当初設計の工種の金額は0円とすればよろしいでしょうか。それとも当初設計の工種を削除して内訳を作成すればよろしいでしょうか。	No.47の回答をご参照ください。
250	技術提案により新たに工種が追加になった場合は、内訳書の番号を変更してもよろしいでしょうか。	既存の内訳書の番号は変更しないでください。項目を追加する場合は、新しい番号を附番してください。
251	技術提案により新たに工種が追加になった場合や当初設計の工種に技術提案費用が含まれる場合は、内訳書の摘要欄に「技術提案」といったコメントを記載したほうがよろしいでしょうか。	内訳書の摘要欄に「技術提案」と記載してください。
252	公告資料「設計書」2026年4月1日より「労務費ダンピング調査」実施にあたり、材料費及び労務費等を記載した工事費内訳書の提出が必要となりましたが公告資料内「設計書」にはこの材料費、労務費ほかの記載欄がありません。入札時提出する内訳書には材料費、労務費ほかの項目を記載する際、記載欄を追加した内訳書で提出する、という認識でよろしいでしょうか。この場合、設計書を改変という状態になりますが入札提出書類として問題ないか。併せてご回答をお願いいたします。	材料費及び労務費等を記載した工事費内訳書の提出は、入契法改正による対応です。No.47の回答をご参照ください。
253	公告資料「設計書」設計書下部の通しページ、上段に表記されている局名は「道路局」となっております。発注担当部署として「道路・交通政策局」になりますがこちらは「道路局」のまま提出内訳書を作成してもよろしいでしょうか。	令和8年4月1日以降、設計図書において「道路局建設部建設課」と記載されているものは「道路・交通政策局建設部建設課」として読み替えるものとします。
254	総合評価落札方式実施要領「技術資料の提出方法」技術資料の提出について。押印された資料は封筒に入れ、その他ファイル(4部)を段ボールにいれ密閉した上で提出、段ボール上部に情報の朱書きとありますが、この「情報の朱書き」は段ボールに直書きか、印刷されたものを貼付したのか。ご教示ください。また貼付けについての方法(糊、両面テープ、ガムテープなど)に指定があれば併せてご教示ください。	段ボール箱の上部への記載は、直書き又は印刷物の貼付いずれかで構いません。ただし、貼付する場合には、印刷物がはがれないようにしてください。
255	第0004号内訳書 掘削・支保工 00016 D11WB452110「掘削等掘削吹付、ロックルト、金網、鋼製支保 通常断面上半」及び、00029 D12WB452110「掘削等掘削吹付、ロックルト、金網、鋼製支保 通常断面 下半」について、率を乗じる諸雑費行が3行ありますが、それぞれのまるめ方法は、対象額×率・小数点以下切り捨てと考えるとよろしいでしょうか。	ご指摘の通りです。計上している単価は以下の通りです。 ・枝番00016 D11WB452110「掘削等掘削吹付、ロックルト、金網、鋼製支保 通常断面上半」【1,237,000 円/m】 ・枝番00029 D12WB452110「掘削等掘削吹付、ロックルト、金網、鋼製支保 通常断面 下半」【603,400 円/m】
256	第0008号内訳書 箱技工 AM0010 SJ0420「人力掘削 箱抜き工」内に計上されている「構造物とりこわし工(Q001611002)」は、市の掲載単価をそのまま計上されているのでしょうか。それとも、週休2日補正された単価が計上されているのでしょうか。	週休2日補正係数を計上しています。設計書 SJ0420号 人力掘削 箱抜き工 の単価は【38,630 円/m3】です。
257	第0015号内訳書 掘削補助工A SJ00100、SJ00160、SJ00200 にて計上されている労務費は、時間補正せず標準単価に週休2日補正のみ乗じた単価で計上されていると考えてよろしいでしょうか。	(1-2と同じ) 設計書 共通単価表 共SJ00110、共SJ00120、共SJ00130、共SJ00140、共SJ00170、共SJ00180、共SJ00190、共SJ00210、共SJ00220、共SJ00230、共SJ00430、共SJ00440、に含まれるトンネル世話役、トンネル特殊工、トンネル作業員の単価について、本設計書においては、労務費調整係数を考慮せず、週休2日の補正のみを行っています。 (トンネル世話役) 【41,004 円/人】 (トンネル特殊工) 【40,188 円/人】 (トンネル作業員) 【31,314 円/人】
258	第0017号内訳書 作業ヤード整備工 00039-41 WB253630「敷鉄板賃料」において、賃料の減額補正は行われているでしょうかご教示ください。	参考資料 基準単価表 基WB253630「敷鉄板賃料」における敷鉄板賃料の単価は 参考資料 個別登録単価一覧表に提示されている通りです。
259	第0020号内訳書 トンネル仮設備工 00535 WB450270「軸流ファン運転費」について、軸流ファン損料及び風管は、損率を乗じるのではなく個別登録単価一覧表に掲載されている単価をそのまま計上されていると考えてよろしいでしょうか。	参考資料 基準単価表 基WB450270枝番00535の軸流ファン損料運転1日当り機械損料は、【40,300 円/日】です。基WB450270枝番00535の風管は、【58 円/m・日】です。
260	第0028号内訳書 仮橋・仮橋工 00383 WB252830における高欄設置・撤去工において、採用されているクローラレーン油圧式リフト型50～55t吊は第3次基準でよろしいでしょうかご教示ください。	WB252830 高欄設置・撤去工は、横浜市 土木工事標準積算基準書(土木工事編)【I】(令和7年7月)第II編 第5章 仮設工 ①仮橋・仮橋工により、積算しています。想定するクレーン機種規格は以下の通りです。 ・(00382) ラフテレーンクレーン(賃料)油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)25t吊【53,200】/日 ・(00389) クローラレーン(損料)油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)50-55t吊【126,200】/日
261	DIIIa-1～4断面において、多重式先受工法を採用されています。多重式先受工法を採用した根拠資料(荷重計算等)をご提示願います。	施工中及び竣工後の上載荷重や土被り、周辺地山の条件等を加味し設計検討しています。地質条件は別紙参照してください。(別紙5参照)
262	標準断面設計における断面偏平率がわかる内空断面設計資料をご提示願います。また、本路線は重要物流道路対象外の認識で間違いはないでしょうか。	標準断面図を参照してください。重要物流道路には指定されていません。
263	当該計画地全体の地質調査報告書(分布地質・地質層序・地盤定数・地下水の状況等)をご提示ください。また、現地において施工時の調査孔として利活用可能なボーリング孔はありますか。	標準案の検討に用いた地盤物性値を提示します(別紙5参照)。利活用可能なボーリング孔はございません。
264	図面番号3「地質縦断図」に示される「支保パターン」設定根拠をご提示願います。	施工中及び竣工後の上載荷重や土被り、周辺地山の条件等を加味し設計検討しています。
265	支保パターンの区分は、土被り荷重の違いによる覆工構造(鉄筋)の違いとの認識でよろしいでしょうか。	施工中及び竣工後の上載荷重や土被り、周辺地山の条件等を加味し設計検討しています。
266	トンネル線形と道路(庄戸363号線)が交差する箇所(No.21+0.0付近)の、ガスや上水道等の埋設管配置図をご提示願います。	ガスや上水道等の埋設管配置図を提示します。(別紙6参照)
267	標準断面図や支保パターン図には、本設インバート下面のt=250の箇所についての説明(旗上げ)がありません。この部分は、インバート吹付けコンクリート(t=250)のみで、鋼製インバート支保工は無いという認識で宜しいでしょうか。	鋼製インバート支保工は予定していません。積算上、インバート吹付け工は計上していません。設計書の通り積算してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
268	本工事での新設トンネルと、既設の地下トンネルとの位置関係がわかる横断図及び縦断図をご提示願います。また、地下トンネルの詳細構造(工法、一次支保、覆工構造等)も併せて提示願います。	位置関係横断図を提示します(別紙1参照)。地下トンネルの詳細構造は想定してください。
269	地表面(側道)沈下やトンネル天端沈下において、想定されている管理値をご教示ください。	請負人の施工計画に基づき実施してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。

270	図面番号41の計測工割付図において、計測工B（地表面変位測定、地中変位測定）の測定箇所および測定方法が記載されておりません。設計上での計測工Bの詳細な内容についてご教示ください。	請負人の施工計画に基づき実施してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
271	仕様書の「工程関係」に「本工事は、トンネル工事において、近隣住民等への配慮のため一方施工としています。」と記載があります。準備・片付けを含め、一方施工で現地作業が可能な時間は、午前何時から午後何時まででしょうか。	地域住民との合意形成や関係機関との協議により決定するものとなります。
272	設計書の「第0015号内訳書 掘削補助工A」において、「多重式鋼管先受工法A、B」とともにL=13.5mとなっております。一方、図面番号47「坑口付施工図(2)」では多重式先受工法（Bタイプ）はL=12.9mとなっております、同AタイプのL=13.9mよりも1m短いとされています。（図面番号43 補助工法一般図 では、Aタイプ・BタイプともにL=13.9mと記載されています。） 図面番号47「坑口付施工図(2)」の多重式先受工法（Bタイプ）の長さはL=13.9m が正しいという認識でよろしいでしょうか。	多重式先受工法AおよびBが記載されている図面は、削孔長L=13.5m（鋼管長L=13.9m）が正となり、積算上も削孔長L=13.5m（鋼管長L=13.9m）としているため、設計書のとおり積算して下さい。
273	図面番号46「坑口付施工図(1)」では、長尺鋼管先受工法（坑外施工）の打設間隔が@900と記載されています。一方、図面番号6「支保パターン図(2)」では、長尺鋼管先受工法（坑外打設）打設間隔が@450と記載されています。どちらが正しいでしょうか。	長尺鋼管先受工法（坑外打設）打設間隔は、@450が正しいです。
274	覆工厚t=600mm、インバート厚t=800mmの算出根拠（荷重条件など）をご教示ください。	施工中及び竣工後の上載荷重や土被り、周辺地山の条件等を加味し設計検討しています。地質条件は別紙参照してください。（別紙5参照）
275	トンネル上部の土地利用状況（施工時・将来計画）について、わかる範囲でご教示ください。なお、施工時の仮設防護柵は存置状態で宜しいでしょうか。	トンネル上部の土地利用状況について、施工時は特に利用予定はないと想定しています。将来計画は未定です。仮設防護柵については、請負人の施工計画に基づき実施してください。実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
276	図面番号50「アーチカルバート工標準断面図」と図面番号83「4号地山補強土一般図（アーチカルバート部）」に記載の躯体幅は、118mmの違いがあり、下段補強土工と躯体が干渉しているかと考えます。どちらが正しいでしょうか。	図面番号50、51の寸法に誤りがあります。アーチカルバートの正しい寸法は図面番号83を参照してください。
277	トンネル掘削中の地表面保全対象物の変位計測について、一部の民地への計器設置も可能でしょうか。	請負人の施工計画に基づき実施してください。ただし、地域住民との合意形成や関係機関との協議は必要です。
278	図面番号2「地質縦断面図」記載の既存資料（「令和2年度地方主要道原宿六ツ浦（桂台地区）：株式会社横浜ジオレスト」）をご提示願います。	公表されている資料をもとに技術提案の検討をしてください。
279	図面番号79、81に記載の地山補強土工施工時からトンネル施工し、カルバート工施工完了までは、公道（庄戸389号線）を閉鎖するものと考えてよろしいでしょうか。	その通りです。仮橋工で迂回をする計画としています。請負人の施工計画に基づき実施してください。ただし、地域住民との合意形成や関係機関との協議は必要です。
280	図面番号79、81に水道管の記載がありますが、図面番号91「地下埋設物切廻し図(1)」に記載がありません。公道（庄戸389号線）には埋設されていないと考えてよろしいでしょうか。	庄戸389号線の水道管の移設は完了済みです。
281	設計書に記載の仮囲い設置・撤去（盛替）500mの位置についてご教示ください。	第0024号防護施設工に含まれる、WB253110 仮囲い設置・撤去（盛替）については、工事に支障になる範囲で既存の仮囲い（起点、終点坑口部分等）の盛替を想定しています。積算上は、設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
282	設計書記載の工事用道路工、作業ヤード整備工の詳細（位置、断面等）についてご教示ください。	設計書のとおり積算してください。ただし、実際の施工については、その他連絡事項のとおりです。
283	仕様書 別紙3に記載されている、建設発生土受入地（幸浦中継所〔本市臨海部〕）の位置図や、指定運搬経路をご教示ください。	位置については、仕様書の搬入手続き先に問い合わせてください。運搬経路については請負人の施工計画に基づき実施してください。ただし、地域住民との合意形成や関係機関との協議は必要です。
284	図面番号3「地質縦断面図」において、「設計・施工上の留意点」に記載の「qu=4.3MN/mm2相当の軟岩」は、qu=4.3MN/m2ではないでしょうか。	ご指摘の通り、qu=4.3MN/m2が正です。
285	図面番号4「標準断面図」に記載の覆工コンクリート打継目処理工に台形目地が記載されていますが、三角目地に変更は可能でしょうか。	台形目地は参考図なので、任意です。
286	既設地下トンネル内の車両走行の妨げにならない場所に、計測機器を設置することは可能でしょうか。	請負人の施工計画に基づき実施してください。ただし、関係機関との協議は必要です。
287	実施要領書の、配置予定技術者および担当技術者の証明において、（3）年齢を証明する資料、（4）3か月以上の雇用を証明する資料、（5）性別が確認できる資料として、「健康保険証」が提示されていますが、「健康保険証」は現在廃止されています。「資格確認書」でも可能でしょうか。	「健康保険証」の取り扱いについては、実施要領書【配置予定技術者の資格証明、担当技術者の証明】（6）健康保険証の取り扱いについて のとおりです。
288	実施要領書の、配置予定技術者および担当技術者の証明において、（4）3か月以上の雇用を証明する資料として、「雇用保険被保険者証及び雇用保険被保険者資格取得等確認通知書（被保険者通知用）」が提示されていますが、「雇用保険被保険者転勤届受理通知書」でも可能でしょうか。	「雇用保険被保険者証及び雇用保険被保険者転勤届受理通知書（被保険者通知用）」が併せて提出され、必要事項（所属事業所名称と3か月以上の雇用期間等）が確認できれば評価します。
289	実施要領書の、評価項目「若手・女性技術者の登用」について詳細な配点を教えてください。	別紙のとおり評価します。（別紙7参照）